

製品名: 切断型カスパーゼ 8 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM85086**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 55 kDa; Observed MW: 43,57 kDa

抗原情報

遺伝子名	Cleaved-Caspase 8 CASP8; MCH5; Caspase-8; CASP-8; Apoptotic cysteine protease; Apoptotic protease Mch-5;
別名	CAP4; FADD-homologous ICE/ced-3-like protease; FADD-like ICE; FLICE; ICE-like apoptotic protease 5; MORT1-associated ced-3 homolog; MACH
遺伝子 ID	841.0
SwissProt ID	Q14790
免疫原	カスパーゼ 8 の組み換えタンパク質

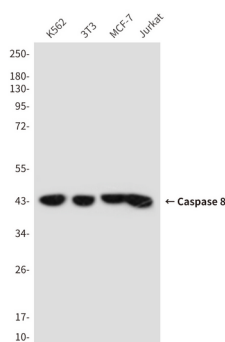
背景

この遺伝子は、システイン-アスパラギン酸プロテアーゼ（カスパーゼ）ファミリーに属するタンパク質をコードしています。カスパーゼの連続的な活性化は、細胞アポトーシスの実行段階において中心的な役割を果たします。カスパーゼは、プロドメイン、大プロテアーゼサブユニット、小プロテアーゼサブユニットからなる不活性なプロ酵素として存在します。

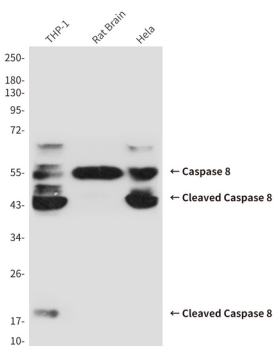
研究分野

アポトーシス

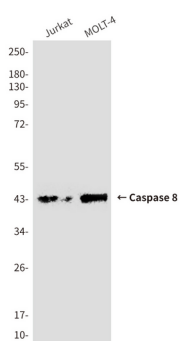
画像データ



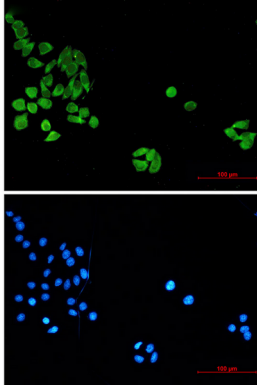
Caspase8 抗体を使用した K562、3T3、MCF-7、Jurkat 溶解物中の Caspase8 のウェスタン プロット分析。



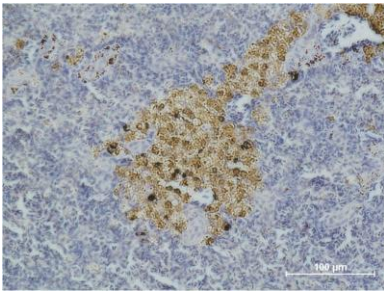
Caspase8 抗体を使用した、THP-1、ラット脳、Hela 溶解物中の Caspase 8 (2G12) のウェスタン プロット分析。



カスパーゼ 8 (2G12) 抗体を用いた Jurkat、MOLT4 ライセート中のカスパーゼ 8 (2G12) のウェスタンプロット分析



Caspase8 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の Caspase8 (緑) の免疫細胞化学分析。



カスパーゼ 8 抗体を使用したパラフィン包埋マウス脾臓組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。